

科研費研究成果報告会 公開シンポジウム

# 日本語教師の言語ヒストリー (LH) ことばをめぐる経験・実践 そして研究へ

2025年  
**3月16日** 日  
**13時～16時15分**  
(12:30 受付開始)



会場：**武庫川女子大学**  
中央キャンパス文学2号館 (L2)  
L2-31 教室  
アクセス：阪神電車  
鳴尾・武庫川女子大学前駅  
徒歩 7 分  
(VR) (<http://ict.mukogawa-u.ac.jp/360/>)  
定員：**60名** (先着順)  
定員になり次第締め切ります

## ◆シンポジウムの趣旨

日本語教師の専門的力量はどのようにして獲得されるのでしょうか。特に日本語を第一言語とする者が「日本語教師」として成長する内的プロセスとはどのようなものなのでしょうか。この問いを考える手法として、日本語教師のことばをめぐる経験を「言語ヒストリー(LH)」として実践しています。

このシンポジウムでは、LHの実践とともに、それを研究へとどのようにつなげたかについて報告します。また、日本の教師教育におけるセルフスタディ研究を牽引する齋藤真宏教授をお迎えし、日本語教師自身による教師研究としての言語ヒストリー(LH)の可能性について考える場を提供します。

## プログラム

趣旨説明 ▶ **「日本語教師自身による教師研究がなぜ必要なのか」**

研究代表者：**上田 和子** (武庫川女子大学)

報告 1 ▶ **「言語ヒストリー(LH)を実践する」**

報告 2 ▶ **「言語ヒストリー(LH)の実践を研究につなげる」**

研究分担者：**小林 浩明** (北九州市立大学)・**和泉元千春** (奈良教育大学)  
**野畑 理佳** (武庫川女子大学)

講演 ▶ **「Self-Studyと教師教育・教師研究」**

招待講演者：旭川市立大学経済学部 教授 **齋藤 真宏**

参加申込 ▶ <https://forms.gle/Xgc6QDwyG2aBxgG79>



■ 申込締切：**3月9日** (日)

■ お問い合わせ：[r\\_nohata@mukogawa-u.ac.jp](mailto:r_nohata@mukogawa-u.ac.jp) (野畑)

**参加  
無料**